

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年1月から2020年12月の間に、胆管がんに対して肝切除を受けた患者さん			
②研究課題名	胆管切除を伴う肝切除における残肝体積の重要性			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2022年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	山本龍生	所属	静岡がんセンター 肝・胆・膵外科
⑥当院の研究代表者	氏名	山本龍生	所属	静岡がんセンター 肝・胆・膵外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	胆管がんに対して行う胆管切除を伴う肝切除は体への負担が大きく、手術後に肝不全が起きるリスクが高い術式です。術後の肝不全を予測するために、当院では残肝割合とICG検査を主に評価していますが、近年残肝体積の重要性が提唱されています。この研究では、電子カルテ情報を解析することにより、残肝体積の重要性について検証します。			
⑨方法	胆管がんに対して胆管切除を伴う肝切除を受けた患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年11月30日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長